

2014年JABA関東選抜リーグ戦

東京ガス							リーグ戦											日本通運				
							2014/4/22			大田スタジアム												
							東京ガス											日本通運				
							1 3 0 0 3 0 2 0 0 4											13				
							— 二 三 四 五 六 七 八 九 十											計				
							0 0 0 2 1 0 1 5 0 1											10				
							東京ガス											日本通運				
							山岡、入江、井口、吉原、山崎、○那須											井口、渡辺、鷲尾、加茂、●池田				
							山内											小澤、鈴木、酒井				
							村田											本塁打				
							坂井 2、遠藤											三塁打				
							黒田、山内											二塁打				
																		澤村				
																		浦部 2、小甲、澤村				
																		計				
							0 0 0 0 0											0				
投手成績							【特記事項】											投手成績				
							大会規定により延長10回よりタイブレーク。															
							回 打者 安振球点責											回 打者 安振球点責				
							山岡 5 24 5 3 3 3 2															
							入江 1 3 0 1 0 0 0															
							井口 2/3 5 3 0 0 1 1															
							吉原 1/3 1 0 0 0 0 0															
							山崎 1/3 6 4 1 1 5 5															
							那須 2 1/3 10 3 1 2 1 0															

一回表TGの攻撃。1番建部が四球、2番小林が送りバント、3番地引がレフト前ヒットで一死一、三塁とする。ここで4番黒田はセンター儀飛で先制点を上げる。さらに二回表、先頭坂井が右中間を破る三塁打を放つと、7番藤井の打球は内野失策となり、2-0。さらに8番山内が送りバントを決めると、9番新人村田(日本大)がレフトオーバー2ランホームランを放ち、4-0と差を広げる。先発は新人山岡(瀬戸内高)。山岡は四回裏、4本の単打を浴び、2点を失い、4-2。しかし五回表、一死から2番小林がセフティーバント、3番地引がレフトへ連続ヒットで一、二塁とすると、4番黒田が左中間を破る二塁打を放ち、6-2。さらに二死から6番坂井がセンターオーバーの三塁打で7-2とする。先発の山岡は五回裏先頭を四球、一死から内野失策で一、二塁。二死から死球を与え、満塁とする。続く打者の当たりは内野失策となり、7-3。七回表、先頭3番地引がセンター前ヒットで出塁すると、すかさず盗塁を決め、一死二塁。ここで途中出場の5番濱田(政)がライト前へ弾き返し、8-3。さらに濱田(政)が三盗を決め、一死三塁。ここで6番坂井がセンターへ儀飛を放ち、9-3と大きく差を広げる。七回裏、3番手井口が2本の長打を浴び、9-4とする。また、八回裏にも5番手山崎が4本の長短打を食らい、4失点、さらに6番手那須もタイムリーを浴び、9-9の同点。大会規定により10回から一死満塁タイブレークとなる。先攻のTGは二死から代打遠藤が右中間を破る三塁打を放ち、3者生還12-10。さらに8番山内もライトオーバーの二塁打を放ち、13-10。十回裏、那須は死球